

2020年度 事業報告書

特定非営利活動法人 報道実務家フォーラム

1 事業の成果

報道実務家フォーラムは2010年に任意団体の企画として生まれ、報道実務家のスキルと知識を高める場として運営されてきた。社会的に意義のあるスクープ、好企画など良い仕事をした報道実務家の講演と討論を中心に、当初は単発開催の講演会イベントとして平日夜に実施し、2017年からは米国「調査報道記者編集者協会」(IRE)、「世界調査報道ネットワーク」(GIJN)などのように、多数の講座を数日間集中開催する「拡大版」を開始した。

新聞、通信、放送、デジタル報道メディアの記者やディレクター、フリーランスジャーナリストなど多彩な記者が参加する場となっている。単発講座イベントには数十人から200人以上、「拡大版」は初回の約100人から2019年には約370人が集まった。

学ぶことにとどまらず、会社や媒体の違いを超えてともに議論し、交流することができる場でもある。ジャーナリズムを担う人々同士の連帯をつくる貴重な機会を提供している。

こうした実績を踏まえ、さらに安定した活動を行うため報道実務家フォーラムは2019年4月に特定非営利活動法人(NPO法人)としての法人格を得た。

2020年はNPO法人として2回目の大型イベントとなる「報道実務家フォーラム2020」を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の拡大をうけ、感染防止の観点から開催を中止せざるを得なかった。その代わりに、講述するオンライン講座を連続開催し、200人程度の参加を得て講座を実施することができた。地方在住者や業務多忙、子育て・家事などで多忙などの事情がある人など、対面でのフォーラム行事にしづらい人からはオンライン講座を特に歓迎する声もあった。コロナ禍によるフォーラム2020開催中止という苦渋の中にありながら、新しい試みに成功したといえる。

報道実務家フォーラムはコロナ禍でメディア・ジャーナリズム関係のオンライン講座が多数開催される中にあっても、「報道実務家同士のつながり」「報道実務に特化したスキルと知識の向上」を重視する場である独自性を発揮し、その社会的意義がますます注目されている。

4月 フォーラム2020を中止に

前年までの実績を踏まえ、それをさらに拡大して50程度の講座を4月24-26日に開催する予定だった「報道実務家フォーラム2020」は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止した。秋に延期して開催を図りましたが、新型コロナウイルスの影響は収束の様子が見られないため、これも断念し、後述のオンラインフォーラムを開催した。

4月 報道実務家フォーラムが加盟する世界調査報道ネットワーク(GIJN)の記事「COVID-19を取材するジャーナリスト用ガイド」の翻訳に協力

記事は新型コロナウイルスに関する取材や報道の注意点や助言をまとめたもので、日本語版はGIJNのホームページで公開された。新型コロナをめぐるのは、虚実入り交じった情報がネット上にあふれ、

ジャーナリスト自身も感染する、あるいは感染させるリスクがあるなか、「責任ある報道の姿勢」「取材現場での安全の確保」「専門家の見つけ方」「ファクトチェック」「トラウマと犠牲者への対応」などから構成された記事は具体的で実践的な内容で、多くのジャーナリストの取材や報道に役立っている。

5月 子育て記者の知恵と経験共有サイト「BACK TO THE NEWSROOM 子育て記者の知恵と経験共有サイト」(<https://www.backtothenewsroom.jp/>)を開設

出産後、報道の現場で子育てと仕事の両立に悩む全国各地の記者や編集者、ディレクターに、記者がインタビューし、経験とそこから生まれた知恵を発信している。2020年度中は「育児中の政治部記者を支えるもの」と『「当事者目線」を報道に生かす』など計6本を掲載。現場の記者だけでなく、他社の良い取り組みなどを管理職や人事担当者らとも共有し、業界全体として、だれもが働きやすい職場環境に取り組むことを目指している。

8月～ G I J Nの取材・報道の手引き書を日本語化し掲載

G I J Nの支援を得て、同団体が持つ豊富な取材・報道の手引きを英語から日本語に翻訳し、フォーラムのウェブサイト上に掲載した。内容は▽ネットを活用して人物を探す▽衛星写真の活用法▽デジタルセキュリティの手法-など、調査報道記者にとって貴重で役に立つものである。

9～12月 初のオンラインフォーラム開催

2020年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止した「報道実務家フォーラム2020」に代わり、初のオンラインによる報道実務家フォーラムを開催。第1部（9月18日～10月23日）と第2部（10月30日～12月18日）あわせて計14講座を開き、両部それぞれ、全国の約200人が参加した。オープンデータの活用の仕方や最先端のデジタルツールを使った情報収集、情報公開制度の利用方法などこれまでの人気講座のほかに、コロナ禍の現場取材のノウハウやオンライン取材の落とし穴など今年らしいテーマもあった。

また、12月11日は[REDACTED]を講師に迎えて、対面とオンラインを組み合わせた初のハイブリッド形式による講演会も試験的に開いた。この成功によって、来年度以降、上京が難しい地方の記者でも、フォーラムにオンラインで参加し、互いに学び合える環境も整えることができた。

3月 「調査報道大賞」準備

2021年度の事業として、すぐれた調査報道を讃え、知らせる「調査報道大賞」をスローニュース株式会社と共同して創設し、募集・選考することを決めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【4309】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
-------------	------	----	----	-------	---------	---------	---------

<p>報道実務家の知識を高めるための研修・情報提供に係る事業</p>	<p>報道実務家フォーラム2020オンライン</p>	<p>2020年9月18日～12月18日</p>	<p>オンライン実施</p>	<p>20人</p>	<p>記者、編集者、ディレクターなど報道実務家、学生、研究者、一般市民</p>	<p>400人</p>	<p>3903</p>
<p>報道実務家の知識を高めるための研修・情報提供に係る事業</p>	<p>子育て記者の知恵と経験共有サイト「Back To The Newsroom」運営</p>	<p>2020年5月27日～2021年3月31日</p>	<p>オンライン</p>	<p>5人</p>	<p>記者、編集者、ディレクターなど報道実務家、学生、研究者、一般市民</p>	<p>不特定</p>	<p>406</p>
<p>報道実務家の知識を高めるための研修・情報提供に係る事業</p>	<p>世界調査報道ネットワーク(GIJN)取材報道手引き翻訳掲載</p>	<p>2020年4月～2021年3月</p>	<p>オンライン</p>	<p>3人</p>	<p>記者、編集者、ディレクターなど報道実務家、学生、研究者、一般市民</p>	<p>不特定</p>	<p>(本年度の支出なし)</p>

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人報道実務家フォーラム

自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月31日

【経常収益】			
【受取会費】			
正会員受取会費		140,000	
【受取寄付金】			
受取寄付金	10,363,850		
個人	(303,000)		
法人	<u>(10,060,850)</u>	10,363,850	
【受取助成金等】			
受取助成金		500,000	
【事業収益】			
事業収益 1	2,909,500		
参加費	(1,609,500)		
協賛金	<u>(1,300,000)</u>	2,909,500	
【その他収益】			
受取 利息	116		
雑 収 益	<u>1,803,435</u>	1,803,551	
経常収益 計			15,716,901
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
臨時雇賃金	<u>60,577</u>		
人件費計	<u>60,577</u>		
(その他経費)			
業務委託費(事業)	3,400,624		
諸 謝 金(事業)	496,618		
印刷製本費(事業)	55,996		
通信運搬費(事業)	167,934		
賃 借 料(事業)	118,195		
支払手数料(事業)	25,228		
振込手数料	(3,366)		
利用手数料	<u>(21,862)</u>		
その他経費計	<u>4,264,595</u>		
事業費 計		4,325,172	
【管理費】			
(人件費)			
人件費計	<u>0</u>		
(その他経費)			
印刷製本費	200		
業務委託費	94,453		
地代 家賃	60,000		
支払手数料	<u>141,693</u>		
その他経費計	<u>296,346</u>		
管理費 計		296,346	
経常費用 計		<u>4,621,518</u>	
当期経常増減額			11,095,383
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			<u>0</u>
税引前当期正味財産増減額			<u>11,095,383</u>
当期正味財産増減額			11,095,383
前期繰越正味財産額			933,142
次期繰越正味財産額			<u>12,028,525</u>

貸借対照表

特定非営利活動法人報道実務家フォーラム
全事業所

[税込] (単位: 円)
2021年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
普通預金	13,108,037		
ジャパンネット銀行	(830,368)		
三井住友銀行	(12,277,669)		
現金・預金計	<u>13,108,037</u>		
(売上債権)			
未収金	<u>9,000</u>		
売上債権計	<u>9,000</u>		
流動資産合計		<u>13,117,037</u>	
資産合計			<u>13,117,037</u>
		《負債の部》	
【流動負債】			
未払金	19,952		
	(18,442)		
その他	(1,510)		
前受金	1,050,000		
預り金	18,560		
報酬源泉税	(17,986)		
給与源泉税	(574)		
流動負債合計		<u>1,088,512</u>	
負債合計			1,088,512
		《正味財産の部》	
前期繰越正味財産		933,142	
当期正味財産増減額		<u>11,095,383</u>	
正味財産合計			<u>12,028,525</u>
負債及び正味財産合計			<u>13,117,037</u>

財務諸表の注記

特定非営利活動法人報道実務家フォーラム

2021年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【事業費の内訳】

事業費の区分は以下の通りです。

部門件数が1ページ内の最大を超えました。明細は別紙に出力します。

【使途等が制約された寄付等の内訳】

使途が制約された寄付金の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は12,028,525円ですが、そのうち6,950,000円は、下記のように使途が特定されています。したがって使途が制限されていない正味財産は5,078,525円です。

【税込】（単位：円）

内訳	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
報道実務家のスキルと知識を高めるための、研修、交流、情報交換・情報提供に係る事業	0	9,175,085	1,175,085	6,950,000	報道実務家事業の法人寄付総額10,225,085円のうち1,050,000円はオンラインフォーラム事業費で前受金として貸借対照表に計上しています。翌期に使用予定の報道実務家の研修、情報提供事業の活動資金です。
合計	0	9,175,085	1,175,085	6,950,000	

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

【税込】（単位：円）

科目	役員及びその近親者との取引	役員及びその近親者との取引	役員及びその近親者との取引
(活動計算書)			
活動計算書計			

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

事業費の内訳 (別紙)

特定非営利活動法人報道実務家フォーラム

2021年 3月31日 現在

(1/2)

[税込] (単位: 円)

科目	人件費	子育て特枠	その他	調査報道大賞	その他
(人件費)					
臨時雇賃金	44,990				
人件費計	44,990	0	0	0	0
(その他経費)					
業務委託費(事業)	3,400,624				
諸謝金(事業)	106,822	389,796			
印刷製本費(事業)	55,996				
通信運搬費(事業)	167,934				
賃借料(事業)	118,195				
支払手数料(事業)	8,541	16,687			
振込手数料	(2,541)	(825)			
利用手数料	(6,000)	(15,862)			
その他経費計	3,858,112	406,483	0	0	0
合計	3,903,102	406,483	0	0	0

(2/2)

[税込] (単位: 円)

科目	管理費	(区分不明)	合計
(人件費)			
臨時雇賃金	15,587		60,577
人件費計	15,587	0	60,577
(その他経費)			
業務委託費(事業)			3,400,624
諸謝金(事業)			496,618
印刷製本費(事業)			55,996
通信運搬費(事業)			167,934
賃借料(事業)			118,195
支払手数料(事業)			25,228
振込手数料			(3,366)
利用手数料			(21,862)
その他経費計	0	0	4,264,595
合計	15,587	0	4,325,172

財 産 目 録

特定非営利活動法人報道実務家フォーラム
全事業所

[税込] (単位:円)
2021年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

普通 預金	13,108,037
ジャパンネット銀行	(830,368)
三井住友銀行	<u>(12,277,669)</u>
現金・預金 計	13,108,037

(売上債権)

未 収 金	<u>9,000</u>
売上債権 計	<u>9,000</u>

流動資産合計

13,117,037

資産合計

13,117,037

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	19,952
■	(18,442)
その他	(1,510)
前 受 金	1,050,000
預 り 金	18,560
報酬源泉税	(17,986)
給与源泉税	<u>(574)</u>

流動負債合計

1,088,512

負債合計

1,088,512

正味財産

12,028,525

2020年度年間役員名簿

(前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿)

特定非営利活動法人 報道実務家フォーラム

1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	住所又は居所	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○(理事・監事)	セガワ シロウ		2020年4月1日	年 月 日
		瀬川 至朗		～2021年3月31日	年 月 日
2	○(理事・監事)	ダイ ヒロシ		2020年4月1日	年 月 日
		臺 宏士		～2021年3月31日	年 月 日
3	○(理事・監事)	ミキ ユキコ		2020年4月1日	年 月 日
		三木 由希子		～2021年3月31日	年 月 日
4	○(理事・監事)	サワ ヤスオミ		2020年6月6日	年 月 日
		澤 康臣		～2021年3月31日	年 月 日
5	○(理事・監事)	コマチヤ イクコ		2020年4月1日	年 月 日
		小町谷 育子		～2021年3月31日	年 月 日
6	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
7	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
8	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
9	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
10	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 報道実務家フォーラム

	氏名	住所又は居所
1	瀬川至朗	[Redacted]
2	臺宏士	
3	澤康臣	
4	野呂法夫	
5	日下部聡	
6	後藤由耶	
7	河野聡	
8	橋場義之	
9	熊田安伸	
10	青木友里	
11		
12		